



平成25年

会派の抱負

市議会では会派制をとり、議会活動を行っています。ここでは、新年を迎えての各会派の抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。



※平成24年11月1日現在の会派の抱負を掲載しています。

議員の寄附や年賀状は禁止されています

議員は、お祭りの寄附、スポーツ大会の差し入れ、近所のお祝いなどや、年賀状等(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが公職選挙法で禁止されています。

持続可能な市川市の「みらい」を創る

みらい

金子	正	田中幸太郎
並木	まき	荒木 詩郎
岩井	清郎	寒川 一郎

新春のお慶びを申し上げます。我々「みらい」は会派名のとおり市川市の「未来」のために、本年も地域政治のリーダーとして邁進していく所存です。自治体の財政は今後も厳しい状況が

続くと思われ、これは市川市も例外ではありません。このような時代だからこそ地域政治、地方政治の成熟に向けた取り組みを進めるとともに、市民の思いや願いをしっかりと受け止め市政に反映していきます。税の無駄遣いを引き続き徹底的に見直すことはもちろんのこと、予想より早く到来した少子高齢化に伴う財源不足を補うための市政運営の知恵を絞っていきます。将来を担うことのための事業、これまでこの国を支えてくれた高齢者への事業、都市基盤整備、医療福祉、環境、動物と人間の共存など市民の皆様の生活に密着した施策に取り組みを進めます。国の政治は混沌としており我々国民にとつて不安と政治不信を煽るかのようですが、わたしたち「みらい」所属議員は一丸となって安心できる地方政治の実現を目指します。

人口減少 社会保障・子育て事業の充実を!!

自由民主党

かいづ 勉 佐藤 幸則 宮田かつみ

人口減少社会の到来と言われ、特にこの一、二年騒がれています。二〇六〇年には総人口が9千万人を割り、その約40%を65歳以上の高齢者が占めるとのマスコミの報道がありました。市川市を始め全国の自治体では税収減・職員の年齢のバラツキ解消、また国の構造変化等、今までに経験したことのない出来事を解決しないと現在の行政水準が維持出来なくなってしまう、特に高齢者・障害者・低所得者等の方々に大きな影響が出てしまいます。そして市民は現在の生活に満足しながらも将来の生活に不安を抱えています。我々会派の所属議員はそれらを克服し地域住民の課題解決と全体的には財政・条例の整備に全力を傾注し市民の皆様「限らない幸せ!!」を願って日夜活動致す事をお約束し新年の挨拶と致します。

緑風会

竹内 清海 松永 鉄兵
稲葉 健二 松永 修巳

市民の皆様新年あけましておめでとうございます。私たち緑風会は、市民の目線に立ち、市民の声を政策実現へとつなげていくことを日々実践していると共に、議会の中では是非々の立場で市議会の中核をなす会派として活動しております。ご存知のように、東日本大震災後、日本は過去に例を見ない様々な局面を迎え対応をしています。その影響は地方自治体である市川市にも大きく係わる上、景気の影響も含め厳しい財政運営を強いられております。

加えて、数々の課題に対して行政がしなければならぬことも増えております。この様な中、市民ニーズも多様な時代ではありますが、災害への対応力を高め、生活や福祉、教育の質を落とさず、お年寄りも安心して暮らせ、子どもたちの未来への支援も十分にできるように市政を進めるべく頑張っております。今後も皆様と共に「住みたくなる街」「安心して暮らせる街」を目指してまいります。

住みたくなる街・安心して暮らせる街へ

みんなの党

石崎ひでゆき 増田 好秀

行政改革を
より一層進めます
謹んで新年のお慶びを申し上げます。みんなの党は戦う改革政党であり「ぶれない」「まげない」「くずれない」「不撓不屈の精神をもって課題に取り組んでいる覚悟の政党であります。行政改革をより一層進めていく為にも皆様と共に頑張っていく所存でございます。

市川政友会

中山 幸紀

常にも市民の目線で
謹賀新年。
大野公民館エレベーター新設研修室増設実現。今までも、これからも常に市民と共に。
今年も宜しくお願い申し上げます。